

Report

施設公開・親子環境講座

当所の施設公開と親子環境講座を、7月26日（土）に、安茂里庁舎と飯綱庁舎それぞれで開催しました。飯綱庁舎には37名の方にお越しいただき、長野県の自然環境やその保全について楽しみながら学びいただきました。（浦山 佳恵／自然環境部）

◆ 親子環境講座「研究所は何してるところ？」



普段公開されていない研究室や植物標本庫をまわり、研究所が行っている調査研究や仕事をご紹介します。

▶高山帯で気温が上がると、高山植物やライチョウの生息環境がどう変化するかを調べています。



▶駆除されたクマの頭部を県内全域から集め、年齢や食性を調べ保護対策に役立てています。



▶絶滅しつつある昆虫の貴重な標本を見ていただきました。草地の生き物の保全についても研究しています。



▶植物標本室では、研究者が県内各地で採取した植物標本を整理・保管しています。



◆ 作ってみよう！



オリジナル植物標本づくり

▶飯綱の森はなにいろ？草木染めに挑戦しよう



▶ライチョウ砂絵アート、生物多様性めぐりえ



◆ 企画展示 「五感で知るライチョウと高山帯調査」

▶ライチョウの羽は内側は保温性が高く、外側は撥水性のある二重構造になっています。

